

霧島市立医師会医療センター

病院の概要

所在地	〒899-5112 霧島市隼人町松永3320
開設者	霧島市
開設年月日	平成12年7月
病院長	河野 嘉文
病床数	254床
診療科目	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、リウマチ科、糖尿病・内分泌内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、消化器外科、小児外科、救急科、緩和ケア内科、婦人科
医師数	112名(常勤62名・非常勤50名)【2023.4.1現在】
指導医数	24名(指導医講習会受講済み)
1日平均外来患者数	271.9人(2022年度実績)
1日平均入院患者数	208.0人(2022年度実績)



(2024年10月完成イメージ)

臨床研修プログラムの目的と特徴

【目的】

医師としての社会的価値観を学び、さらにプライマリケアを中心とした基本的臨床能力を身につけ、患者様を全人的にみる能力を習得することを目標としています。

【特徴】

本院のプログラムは医師会運営病院として地域の中核病院である本院の特徴を活かした病診・病病連携による様々な症例が豊富であり、2次救急まで担う救急医療対応も経験できるプログラムとなっています。また、基本的臨床診療能力を身につけるため、県内外の協力型病院や施設でのたすき掛け研修も取り入れ、最終的に2年間の臨床研修期間で到達目標を達成すべく、多くの知識、技術、態度等の習得も可能です。

臨床研修スケジュール

★1年間を52週で換算し、2年にかけて初期臨床研修を行います。

1年次基本スケジュール	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
	内科 24週						救急部門 麻酔科(上限4週まで可) 12週		外科 4週	小児科 4週	精神科 4週	産婦人科 4週	
一般外来(並行研修)	当院内科(総合診療科)○ 9週目より開始し、週1回以上とする						×	×	×	北薩病院○	×	×	×
備考	当院診療科より選択						当院 救急科 又は協力型病院より選択 麻酔科…当院または鹿児島大学病院	当院又は協力型病院より選択	当院又は協力型病院より選択	協力型病院より選択	協力型病院・施設より選択		

2年次基本スケジュール	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
	地域医療 4週	選択科目 36週									選択科目(基幹型) 12週		
一般外来(並行研修)	○	選択診療科による									選択診療科による		
備考	在宅医療含む協力型病院・施設より選択	当院及び協力型病院・施設より選択									当院診療科より選択		

※当院必修科目の内科について…内科(総合診療科)、消化器内科、循環器科、糖尿病内科、肝臓内科から選択します。
 ※研修の順番については、当院及び協力型病院(施設)とのスケジュール調整により、変更になる可能性があります。
 ※基幹型病院での研修が1年以上になる研修スケジュールとします。
 ※到達目標の達成度を考慮しながら研修病院(施設)の調整を行った上で、希望診療科を組めるよう自由な研修スケジュールを作成します。
 ※一般外来研修は、当院総合診療科研修や北薩病院小児科、地域医療研修病院での並行研修で行います。

研修協力病院・研修協力施設

研修協力病院 鹿児島大学病院(救急部門、外科、精神科、産婦人科、選択科目)、県立北薩病院(小児科、地域医療、選択科目)、今村総合病院(救急部門、選択科目)、松下病院(精神科)、県立始良病院(精神科)、フィオーレ第一病院(産婦人科)、今給黎総合病院(産婦人科)、鹿児島医療センター(選択科目：全科)、南風病院(選択科目：全科)、鹿児島市医師会病院(選択科目)、麻生飯塚病院(選択科目：総合診療科)、JCHO 東京新宿メディカルセンター(選択科目：腎臓内科)、JCHO 東京高輪病院(選択科目：感染症内科)、国立国際医療研究センター(選択科目：糖尿病内分泌代謝科、膠原病科)、自治医科大学附属病院(選択科目：アレルギーリウマチ科、呼吸器内科)、自治医科大学附属さいたま医療センター(選択科目：腎臓内科、呼吸器内科、内分泌代謝科、リウマチ膠原病科、集中治療科)、川崎医科大学附属病院(救急部門：救急科)

研修協力施設 竹内レディースクリニック(産婦人科)、鹿屋医療センター(産婦人科)、池田病院(地域医療)、鹿児島赤十字病院(地域医療、選択科目)、薩摩川内市下甕手打診療所(地域医療)、瀬戸内町へき地診療所(地域医療)、宮上病院(地域医療)、佐藤医院(地域医療)、吉満内科クリニック(地域医療)

新専門医研修プログラム

霧島総合診療研修プログラム「地域医療マインドの醸成プログラム」を2019年度より開始しました。
詳しくは、当院ホームページをご覧ください。

専門(後期)研修について

病院のアピールポイント

霧島市立医師会医療センターは、その名のごとく建物を霧島市が管理し始良地区医師会が経営する“公設民営”の、人口13万人の霧島市をはじめ24万人の二次医療圏に対応した急性期中核病院です。

2024年には隣の敷地に新病院が完成し、以後新病院を中心とした機能移転の予定です。
これまで当院は、基幹型だけではなく協力型研修病院としても多くの先生方に参加いただき、地域に密着した医療が経験できたという高い評価を得ています。当院は地域の中核的公的病院として当地医師会の先生方との密接な連携を介し、common diseaseを含め都会での病院では経験できない様々な疾患に対する医療まで十分体得していただけたと思います。

2020年度からの新臨床研修制度にて必須である一般外来研修に際し、2019年度より開設の総合診療科でも研修に対応できるよう整備しました。大学病院を含め紹介型の基幹病院では実行できない一般外来まで経験できることから、当院は大変恵まれた環境にある研修病院であると自負しております。

当院は各科専門医も多数在籍しており、アットホームな雰囲気の中各科との連携を深め、様々な専門領域を経験し知識を得ることも十分可能です。そして指導医のみならず、他科の医師、看護師、メディカルなど全職員が研修医の皆様を全力でバックアップさせていただきます。しかしながら、まずは一医師として病歴聴取、身体所見のとり方、患者様との接し方など基本的診療を習熟していただく様、決してjump educationにならない研修を目標とし指導を心がけたいと思います。

当地は温暖かつ風光明媚な土地柄でもあり、医師としての人生の一時期を霧島の地で過ごせたことが、その後の人生に決して無駄にならない“何か”を与えられるものと確信しております。



副院長
(プログラム責任者)
ハセガワ マサヒロ
長谷川 将

【R5年度入職辞令交付式にて】



始良地区医師会 佐藤会長・河野院長・と

【オリエンテーションの様子】



採血手技実習



BLS研修

初期研修医処遇

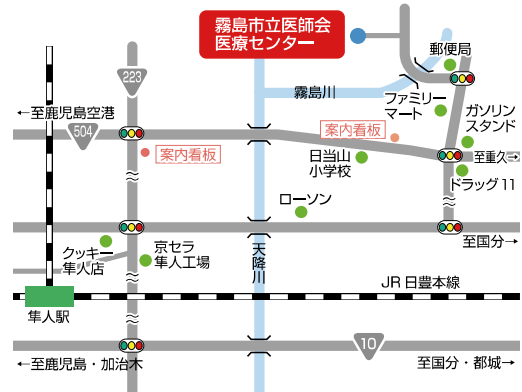
身分	常勤職員	加入保険	健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険(個人加入要)	
基本給	1年次	月額450,000円	当直手当	日直:25,000円/回、当直:25,000円/回、準当直:12,500円/回(回数合計:月4~6回程度)
	2年次	月額470,000円	通勤手当	なし
賞与	1年次	年2回(年額450,000円)	宿舎(住宅手当)	あり(H30.2月完成賃貸アパート1LDK/住宅手当有り)
	2年次	年2回(年額470,000円)	その他手当	扶養手当、時間外勤務手当
出張	学会、研修会の参加可能(医局規程による旅費支給あり)	その他	病院見学、オンライン個別説明会など随時受付しております。 当院ホームページよりお気軽にお申込みください。	
休暇	年次有給休暇(1年次10日、2年次11日)、夏季休暇、誕生日休暇、慶弔休暇			

募集要項

- 募集定員** 4名
応募資格 第118回医師国家試験受験予定の者及び既卒者で、2023年度医師臨床研修マッチングに参加する者
応募締切 1回目: 令和5年7月下旬/2回目: 令和5年8月中旬
試験日程 1回目: 令和5年8月上旬/2回目: 令和5年8月下旬
試験内容 書類審査及び面接試験

交通案内

- JR 隼人駅より 10 分
- 鹿児島空港より 10 分
- 九州自動車道 空港インターより 10 分
- 東九州自動車道 隼人インターより 15 分
- 日豊本線 鹿児島中央駅～隼人駅約 40 分
- 岩崎バス 隼人・加治木・国分循環バス及び鹿児島方面へのバス(医療センター内乗り入れ)



応募連絡先

- 所在地** 〒899-5112 霧島市隼人町松永3320番地
担当部署 事務部医療秘書課 研修医担当 井上
電話 0995-42-1171
F A X 0995-42-2158
E-mail kmc-drkensyu@kirishima-mc.jp
U R L http://www.hayato-mc.jp